

『先生からの手紙 No.3』

高城会の皆さんへ

情報電子工学科 江口 賢和



高城会の皆さん、ご無沙汰しています。

私は、本校に赴任してきて34年経ち、昨年の3月で定年退職をいたしました。思えば34年前、大学からこちらに赴任してきた時は、本校はまだ創立4年目で、1期生が4年生の草創期でした。また、所属した情報電子工学科は、大学でも少なく、学問としてもまだ確立していない、コンピュータを中核とする情報系の学科でした。コンピュータも一般には馴染みが少なく、非常に高価な機器でしたので、教育環境も今ほど充実していなかったと思います。私は、赴任当初から現在まで、このコンピュータに色々な面から関わり、好きなことを仕事として担当させてもらい34年間は短く感じました。これも健康に恵まれたということもありますが、素直で優れた多くの学生に恵まれ、毎日を楽しく過ごせた為と皆さんに感謝しています。

楽しい人生を過ごすためには、自分の仕事を好きになり、毎日が健康に過ごせることが第一であると思います。皆さんもご健康に留意されご活躍ください。

私は、現在は再雇用で授業のみですが、週3日間本校に勤務しています。来年まで勤務の予定ですので、機会があったら是非学校を訪ねて来てください。

最後になりましたが、皆様のご健勝と益々のご活躍をお祈りいたします。